

こころえほん

みんなで せーのっ!

●作/五味ヒロミ 絵/さくま育

苦手なことや躊躇してしまうことも、友だちといっしょならだいじょうぶ! 大きなからだのぞうさんと遊びながら、仲間たちと声を合わせ一歩踏み出す姿を描きます。「せーのっ」を何かにチャレンジするきっかけにしてください。



来月号は「ぼうしをとって」です。お楽しみに!



ワンポイント アドバイス

怖がっていたうさぎさんも、すべり台ができました。先頭で楽しそうなぶたさんは、ぞうさんに乗るときはうまくいかず、やり直していましたね。動物たちの表情や動きをよく見て、それぞれの得手不得手を想像してみてください。「せーのっ」の部分は声に出して読むと盛り上がりそうです。

キンダーおはなしえほん

もう じかん

●作・絵/モリヤユメコ

楽しい時間はすぐ過ぎちゃうけれど、退屈な時間はとっても長い! もう時間になってしまうのは、どうしてだろう? 対話形式でお届けする、時間の不思議さとおもしろさを伝える絵本です。第11回有田川町絵本コンクール優秀賞受賞作。



来月号は「へーそーなんだ」です。お楽しみに!



ワンポイント アドバイス

会話文では読み聞かせるときに感情を込めたり声色を変えたりすると楽しめます。読んだ後は、子どもたちに時間があつという間に感じたことがあるか問いかけ、実体験を聞いてみるのもよいですね。背景の時計の変化に注目すると、時刻を意識するきっかけにもなります。

キンダーメルヘン

ごろごろねこかぞくの おひっこし

●作・絵/出口かずみ

ごろごろするのが大好きなねこ家族。引越しをすることになったけれど、なかなか荷造りが進みません。段ボールに入ってみたり、食器を包む新聞紙で遊んでみたりして、ついにはごろごろし始めてしまい……。果たして無事に引越しできるのでしょうか?



ワンポイント アドバイス

部屋の物を子どもたちに「いる」「いない」に分けてもらいますが、結局全部「いる」物に……。おとなには見えない物に見えても、子どもたちにとっては大事な物ということはよくありますね。ねこの特性と、片づけや引越しのときの共感が詰まったお話。



来月号は「なつの すいかまつり」です。お楽しみに!

キンダーむかしむかしライブラリー

いばらひめ

●文/矢崎節夫 絵/新井苑子

昔々、妖精のせいで、15歳のときにつむに刺されると100年の眠りになってしまう、という呪いにかげられたお姫様。15歳になったある日、お姫様はお城の庭に塔を見つけ、その中でつむに刺されてしまいます。お姫様もお城中の人々もみんな眠りについてしまい……。



ワンポイント アドバイス

お姫様が眠りについてから、ちょうど100年目にやってきた王子様のキスで目覚める……グリム童話のなかでもロマンチックで不思議なお話です。すべてが眠りに落ちてしまう場面から最後の目覚めまでは、すてきなお姫様と王子様のお話として子どもたちをひきつけることでしょう。



来月号は「わかがえりの みず」です。お楽しみに!